

特別賞(デザイン賞)

唐人町福浜線整備事業

(表彰対象者：福岡市土木局)



表彰の理由

緑道のせせらぎや舗装、植栽等の計画について住民と一緒に検討がなされ、市民に親しみやすい緑道が創出された。
緑道の全区画にわたって緑道計画の理念が生かされており、デザイン性の高い街路となったことが評価された。

事業のあらまし

この事業は、福岡市の東西方向の幹線道路である国道202号と千鳥橋唐人町線、荒津豊浜線を結ぶ地区幹線道路の整備事業である。道路用地が通称「黒門川」とよばれる水路であったため、黒門川を継承する「せせらぎ水路」を歩道部分にとり入れて整備したものである。

- 延長：700m
- 幅員：26.5m
- 事業費：1,340百万円
- 事業実施期間：昭和60年4月～平成元年3月



昔話にちなんで作られたカッパの壁泉。子供達の遊び場にもなっています。



せせらぎの始まりはここ。湧き出る岩清水をイメージしています。



小学校の白壁と水が、やさしいコントラストを。



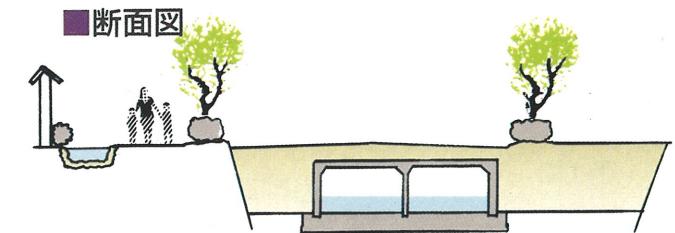
黒門川通り入口のモニュメント
(門柱をイメージしたデザイン)。



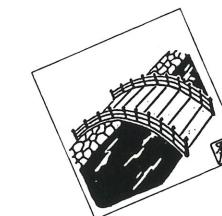
緑豊かないぶレブロックの歩道と、あづま屋
清掃等の維持管理に地元住民の協力がある。



自然素材を生かした演出が、
心なごませます。



整備前の状況。



事業遂行上の工夫

この緑道は、福岡市の中心部にある大濠公園の池の排水機能を果たしている黒門川を暗渠化し、その上に道路を作ったもので、車道よりも緑道の幅員が広い道路で、歩く人に配慮した道路である。

又、計画段階から地元の意見等を参考にしながら、地域性、歴史性を重視した緑道として整備した。